

人を育てるQC的な見方・考え方

アドバンスコース

会社、方針、社員、仕事、そこから生まれる商品やサービスなど全てに品質が問われます。従って品質管理（QC）は全ての業種、すべての部門に必要とされます。しかし昨今安易に捉えられて大きなトラブルを引き起こし企業の存続を危うくしている会社も少なくありません。現場第一線の管理者の皆さんが品質管理の見方、考え方、進め方をしっかり体得、実践されることが、グローバル競争を勝ち抜くキーポイントになります。実践的な品質管理を体験を踏まえ、随所に失敗事例なども交えながら、わかりやすく解説します。

対象 ものづくり現場の管理者、
リーダー（中核人材）の皆様
経験年数10年以上

定員 20名

時間 9:30～16:30 6時間
(9:00から受付)

日程 平成28年 8月 4日(木)

会場 岐阜工業高等専門学校
図書館 多目的ホール

研修後のフォローアップ

研修後、ご希望により、逆スクーリング制度（フォローアップ）を実施します。

講師が受講者の現場を訪問し、直接指導を行います。（有料）

講師紹介

岩井 静克

大手電機メーカーにて、電気製品の設計、部品材料の研究開発、製造部門責任者として技術、調達、生産管理、製造、品質管理など全般の管理を推進。現場での品質管理の豊富な経験を生かし、全社の「品質ノウハウ集」作成の主査も担当。ロボット製造並びにそのシステム製造メーカーにおいては製造部門の担当役員として全般の管理とともに、品質管理責任者としてISO導入とその維持管理を推進。品質内部監査体制の構築や人材育成に貢献。特に製造分野の管理者育成指導に定評がある。

プログラム

1. 品質管理の重要性を理解する

- 1 品質とは、
- 2 方針は、目標は、全員参加になっているか
- 3 現実を見よ 「5S」「挨拶」は本当にできているか

2. 品質管理はここから始まる

- 1 品質、コスト、納期の闘い 「品質第一」
- 2 お客様ってだれのこと？ 「消費者指向」 [演習]
- 3 自分の責任を果たせ 「後工程はお客様」

3. 管理のポイントは

- 1 管理のサイクルは回っているか「PDCAサイクル」
- 2 データは生かされているか 「事実に基づく管理」
- 3 工程を大切にしているか 「プロセスコントロール」
- 4 問題は上流にあり 「源流管理」

4. 改善、問題解決を進めるポイント

- 1 問題を絞り込め 「重点指向」
- 2 バラツキを追え 「層別」「バラツキ管理」
- 3 間違いは二度としません 「再発防止」「未然防止」
- 4 改善、解決は手際よく 「QC手法の活用」「QCストーリー」

5. 日常活動は、この4つを外すな

- 1 全てのお客様に目配りを 「後工程はお客様」
- 2 4Mで、何か変だな 「変化点管理」
- 3 解決には犯罪捜査の心で 「なぜなぜ5回」 [演習]
- 4 人間にミスはつきもの 「ボカよけ」